

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年7月3日

【会社名】 株式会社宮崎銀行

【英訳名】 The Miyazaki Bank , Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 小池 光一

【本店の所在の場所】 宮崎県宮崎市橋通東四丁目3番5号

【電話番号】 宮崎(0985)27-3131(代表)

【事務連絡者氏名】 総務部長 松浦 史典

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋室町四丁目6番2号 菱華ビル内
株式会社宮崎銀行 経営企画部 東京事務所

【電話番号】 東京(03)3241-5131

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 渡邊 友樹

【縦覧に供する場所】 株式会社宮崎銀行 東京支店
(東京都中央区日本橋室町四丁目6番2号)
株式会社宮崎銀行 大阪支店
(大阪市中央区瓦町三丁目1番12号)
株式会社宮崎銀行 福岡支店
(福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号)
株式会社宮崎銀行 鹿児島営業部
(鹿児島市山之口町12番9号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡市中央区天神二丁目14番2号)

(注)東京支店、大阪支店、福岡支店および鹿児島営業部は金融商品取引法の規定による縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

1【提出理由】

平成26年6月26日開催の当行第129期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成26年6月26日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

株主に対する配当財産の割り当てに関する事項およびその総額

1株につき金4円 総額 683,249,192円

効力発生日

平成26年6月27日

剰余金の処分に関する事項

イ．増加する剰余金の項目およびその額

別途積立金 5,600,000,000円

ロ．減少する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 5,600,000,000円

第2号議案 定款一部変更の件

社外の有用な人材の招聘を容易にし、期待される役割を十分に発揮できるようにするため、定款第30条（社外取締役との責任限定契約）および定款第40条（社外監査役との責任限定契約）の規定を新設する。

補欠監査役の予選の効力を4年とするため、定款第35条（補欠の監査役）を新設する。

上記条文の新設に伴い、条数を変更する。

第3号議案 取締役6名選任の件

矢野憲男、関本泰三、杉田浩二、大坪泰三、星原一弘、日野直彦を取締役に選任する。

第4号議案 監査役2名選任の件

梅崎裕一、山下健次を監査役に選任する。

第5号議案 補欠監査役1名選任の件

萩元重喜を補欠監査役に選任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果 および賛成割合 (%)
第1号議案 剰余金の処分の件	127,879	73	0	(注) 1	可決 94.07
第2号議案 定款一部変更の件	127,872	80	0	(注) 2	可決 94.06
第3号議案 取締役6名選任の件					
矢野 憲男	127,552	374	26		可決 93.83
関本 泰三	127,769	157	26		可決 93.99
杉田 浩二	127,773	153	26	(注) 3	可決 93.99
大坪 泰三	127,772	154	26		可決 93.99
星原 一弘	127,094	832	26		可決 93.49
日野 直彦	127,529	423	0		可決 93.81
第4号議案 監査役2名選任の件					
梅崎 裕一	124,201	3,751	0	(注) 3	可決 91.36
山下 健次	111,467	16,485	0		可決 81.99
第5号議案 補欠監査役1名選任 の件					
萩元 重喜	97,106	30,846	0	(注) 3	可決 71.43

- (注) 1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。
2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。
3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの議決権行使分および当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより、全ての議案について可決要件を満たしたことから、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対および棄権の確認ができていない議決権数は加算していません。